



秩父公園橋(PC斜張橋)工事

Construction of CHICHIBU KOEN Bridge

川田建設(株)・東京支店

1. 工事紹介

秩父公園橋は、県道秩父停車場秩父公園線が一級河川荒川を45°の角度で交差、渡河する地点に架けられる橋長530mの新設橋であり、秩父駅から秩父ミュージアムパークに連絡するルート上にある主要な橋梁である。構造形式は、2径間連続PC斜張橋とPC3径間連続ラーメン橋の2タイプであり、そのうち2径間連続PC斜張橋部分を鹿島・川田特別共同企業体で施工する。

2. 本橋の特色

本橋の特色は、以下のとおりである。

- ① 斜材ケーブル30段、ファン型形式の2径間PC斜張橋である。
- ② 2径間PC斜張橋では、我が国最大級スパン(195m)である。
- ③ 主塔高さ(85m)、フーチング天端から主塔頂上までの高さ(131.1m)は、我が国最大級の高さである。
- ④ 主塔形状が2室コンクリート箱型断面構造である。
- ⑤ 超大型ワーゲン(1300.0t・m)により施工ブロック長6.0mのカンチレバー施工を行う。
- ⑥ 橋脚と橋桁斜角が45°である。

3. 主要諸元

構造形式：2径間連続PC斜張橋

橋 長：391.85m

支 間：2×195m

有効幅員：4.5m+7.0m+4.5m

工 期：平成3年3月11日～平成5年8月31日

施工管理：埼玉県秩父土木事務所

施 工 者：鹿島建設(株)、川田建設(株)特別共同企業体

図-1～3に主桁標準断面図、主塔姿図、側面図を、表-1に工事数量を示す。

表-1 工事数量

区 分	種 別	仕 様	単 位	数 量
コーベル	コンクリート	$\sigma_{CK}=400 \text{ kgf/cm}^2$	m ³	3 073
	鉄 筋	SD345	t	272
	鉄 骨	SS41	"	48
主 塔	コンクリート	$\sigma_{CK}=400 \text{ kgf/cm}^2$	m ³	2 789
	鉄 筋	SD345	t	508
	鉄 骨	SS41	"	144
主 桁	コンクリート	$\sigma_{CK}=400 \text{ kgf/cm}^2$	m ³	6 079
	鉄 筋	SD295	t	1 053
	P C 鋼 材	F360, F130他	"	146
斜 材 ケ ー ブ ル		F500PH, F400PH F360PH, F270PH	t	533

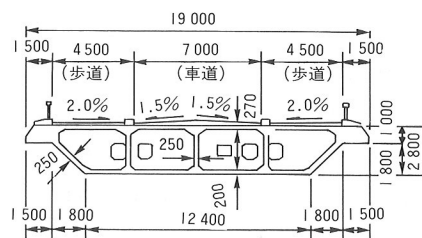


図-1 主桁標準断面図

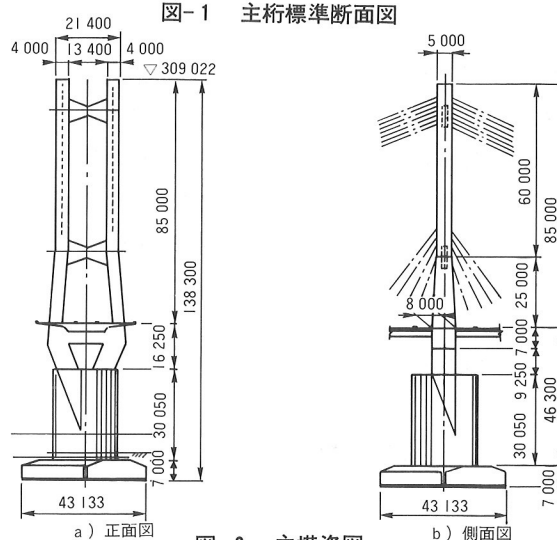


図-2 主塔姿図

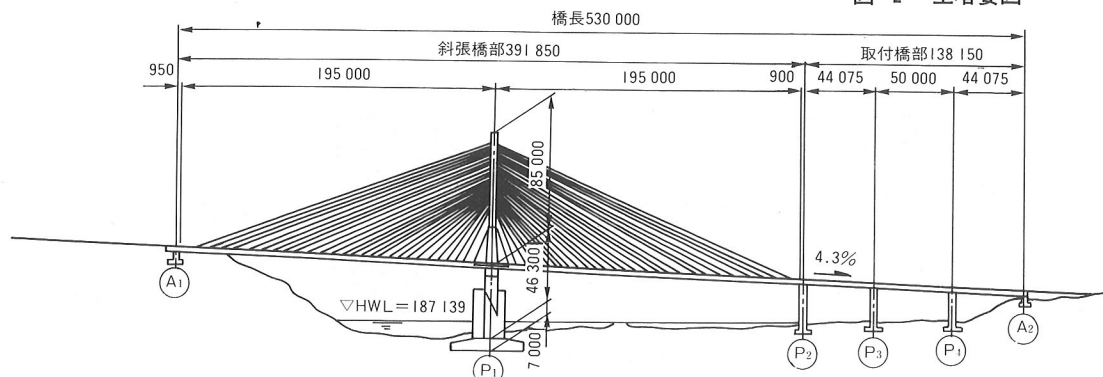


図-3 側面図

(文責・沢山下龍哉)